

# (公社)生体制御学会 平成26年度事業報告

## A. 会務を円滑に運営するために次の会議を行った

### 1. 総会

平成26年 6月1日(日) 午前9時～午前9時50分

(名古屋市立大学医学部基礎教育棟2F第1講義室)

### 2. 理事会

平成26年 4月5日(土) 午後5時～午後7時(生体制御学会事務所)

平成26年 6月1日(日) 午後5時～午後7時(生体制御学会事務所)

平成26年12月13日(土) 午後5時～午後7時(生体制御学会事務所)

平成27年 3月1日(日) 午後5時～午後7時(生体制御学会事務所)

### 3. 評議員会

平成26年11月23日(日) 午後4時～午後7時(ルブラ王山)

平成27年 3月8日(日) 午前10時～正午

(名古屋市立大学医学部本部棟2F第1会議室)

### 4. 管理部門会議

平成27年2月7日(土) 午後6時～午後8時(生体制御学会事務所)

### 5. 事業部門会議

平成27年2月14日(土) 午後6時～午後8時(生体制御学会事務所)

### 6. (公社)生体制御学会鍼灸医学協会連絡委員会

平成27年2月22日(日) 午前11時～午後1時(福づち)

## B. 目的を遂行するために次の事業を行った

### 1. 研究活動

#### イ. 各研究班活動

各研究班が月1回研究日を設けて研究活動を行った(別紙P1～13)

①疼痛疾患班

②循環器疾患班

③不定愁訴班

④生活習慣病班

⑤情報・評価班

⑥生体防御免疫疾患班

⑦古典文献(鍼灸)研究班

#### ロ. 研究班班長会

日時：毎月第3木曜日 午後8時30分～午後10時

場所：生体制御学会事務所

内容：各班の研究活動報告及び計画

情報交換

研究における問題点の検討

研究班長勉強会

実施日

平成26年4月17日（木）第63回（公社）全日本鍼灸学会学術大会発表練習

4月24日（木）第63回（公社）全日本鍼灸学会学術大会発表練習

6月19日（木）各研究班活動報告

7月17日（木）石神龍代 「日本における睡眠科学の最新の知見と動向」

7月31日（木）第32回（公社）生体制御学会学術集会発表練習

8月7日（木）第32回（公社）生体制御学会学術集会発表練習

8月14日（木）第32回（公社）生体制御学会学術集会発表練習

8月21日（木）第32回（公社）生体制御学会学術集会発表練習

9月18日（木）河瀬美之 「睡眠時無呼吸症候群と僧帽筋の緊張度との  
関連性について」

10月16日（木）皆川宗徳 「睡眠と自律神経」

11月6日（木）第32回（公社）全日本鍼灸学会中部支部学術集会発表練習

11月20日（木）井島晴彦 「免疫力測定評価基準」

平成27年2月19日（木）山田 篤 「糖尿病と曲池穴 文献紹介」

3月19日（木）角村幸治 「気象・季節の感情障害への影響」

## 2. 第32回（公社）生体制御学会学術集会の開催

日時：平成26年8月31日（日）午前9時30分～午後4時40分

場所：名古屋市立大学医学部総合情報センター川澄分館（図書館）3階さくら講堂

内容

教育講演（公社）全日本鍼灸学会認定指定研修C講座

「睡眠と自律神経活動：基礎と臨床」

講師：独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター神経内科  
リハビリテーション科 医長 岡田 久

司会：公益社団法人 生体制御学会 会長 皆川宗徳

特別講演 市民公開講座・（公社）全日本鍼灸学会認定指定研修C講座

「環境変化に起因する疼痛悪化のメカニズム」

講師：名古屋大学動物実験支援センター 教授 佐藤 純

司会：愛知医科大学医学部生理学講座 教授 岩瀬 敏

一般口演

1. 潰瘍性大腸炎に対する鍼治療の一症例

橋本高史

2. 前立腺癌に対する鍼治療の一症例

高山加奈子

3. アレルギー性鼻炎に対する鍼治療の一症例

岩間敏彰

4. ニキビ跡に対する鍼灸治療の文献調査と新たな提案 鈴木 聡
5. 妊娠初期患者への鍼灸治療の安全性について 木津正義
6. 鍼灸院における新患患者の実態調査(2)  
 ー年代別による主訴の調査ー 赤石 望
7. 女性高齢者が自身で行うフェイスクアのリラクゼーション反応 須賀 京子
8. 床上排便を想定し安全に排便するためのギャッジアップ角度について 今井 美香
9. 心拍変動解析による鍼刺激に対する自律神経反応の評価  
 ー鍼刺激の持続効果の検討(2)ー 山田 篤
10. 不定愁訴に対する鍼治療の検討  
 ー「眠れない」を主訴に来院した一症例ー 石神龍代
3. 第 63 回(公社)全日本鍼灸学会学術大会(愛媛大会)に参加  
 日 時：平成 26 年 5 月 16 日(金)～18 日(日)  
 場 所：ひめぎんホール  
 テーマ：いのちの源をみつめる鍼灸ーからだところの癒しを求めてー  
 一般口演
1. 鍼灸院における新患患者の実態調査 赤石 望
2. 睡眠に対する鍼治療の検討 石神龍代
3. 陰部神経鍼通電は採卵結果を向上させるか 木津正義
4. 心拍変動解析による鍼刺激に対する自律神経反応の評価  
 ー腹部鍼刺激の経穴特異性の検討ー 皆川宗徳
5. 心拍変動解析による鍼刺激に対する自律神経反応の評価  
 ー鍼刺激の持続効果についてー 山田 篤
4. 第 32 回(公社)全日本鍼灸学会中部支部学術集会に参加  
 日 時：平成 26 年 11 月 9 日(日) 午前 11 時～午後 5 時  
 場 所：(公社) 富山県鍼灸マッサージ師会館  
 一般口演
1. 鍼灸院における新患患者の実態調査(2)  
 ー年代別による主訴の調査ー 赤石 望
2. 潰瘍性大腸炎に対する鍼治療の一症例 橋本高史
3. 心拍変動解析による鍼刺激に対する自律神経反応の評価  
 ー鍼刺激の持続効果の検討(2)ー 山田 篤
5. 学術研修会の開催(資料 P9～13)
6. 生涯教育制度・愛知県鍼灸生涯研修会の実施(資料 P14)
7. (公社)全日本鍼灸学会認定指定研修 C 講座受講者名簿(資料 P15～16)
8. 学会誌の発行および準備  
 イ. 生体制御学会誌の発行  
 生体制御学会誌第 29 号を平成 26 年 6 月に発行した

ロ. 生体制御学会誌の発行準備

生体制御学会誌第 30 号の編集準備作業を行った

## 9. 広報活動

定例講習会・愛知県鍼灸生涯研修会の案内

(公社) 生体制御学会学術集会・第 270 回から 274 回までの定例講習会・愛知県鍼灸生涯研修会の予定を医道の日本社編集部、医学書院、医学界新聞 WEB 版に連絡した

## 10. (公社) 生体制御学会活動内容の整理保管

イ. (公社) 生体制御学会会員の業績を整理保管した

ロ. 第 63 回(公社) 全日本鍼灸学会学術大会(愛媛) をアルバムに整理保管した

ハ. 第 32 回(公社) 生体制御学会学術集会をアルバムに整理保管した

## 11. 会員相互の連絡と組織の拡充 (資料 P17)

イ. 会員の拡充に努力し、学会の啓発を図った

ロ. 当学会事務所との連絡を密にして、会員の入会と退会及び住所変更等の把握に努力した

## 12. 女子会員の交流を推進し、女子部の拡充を図る

イ. 女子部を新設した

ロ. 女子会員の当学会に対する意識調査を実施した (資料 P18~19)

ハ. 女子部会議を 2 回開催し、今後の女子部の活動について話し合うとともに親睦を深めた

## 13. 学会啓発活動

平成 27 年 2 月 26 日 (木)

学校法人専門学校名古屋鍼灸学校の卒業生並びに在校生に対し、(公社) 生体制御学会で行っている研究に関する講演と、当学会の紹介資料を配布して入会案内を行った

平成 27 年 3 月 2 日 (月)

学会の紹介資料並びに入会案内を中和医療専門学校に持参し、卒業生に配布して頂いた